



教職員の権利を守り

よりよい教育の実現をめざしています。

1989 年に結成，こんな活動に取り組んできました。

臨時教員の待遇や採用審査の改善を！

- 2004年 採用審査の基準などが公開
- 2011年 1次審査「教養」の問題持ち帰り可能に
- 2015年 厚生年金・健康保険の継続
- 2019年 採用審査を臨時教員は「職専免」で受審可能に
- 2020年 常勤講師の給与上限撤廃
任用期間の空白廃止など大幅待遇改善
- 2021年 受審者の年齢制限撤廃
- 2022年 一部の臨時教員対象に1次審査免除

粘り強く要望し，実現してきました。

長時間労働をなくし，生き生きと働ける職場を

○全国の教職員組合などと共に，ネット署名に取り組んでいます。



教育講演会

給食費を無償に

○県内の様々な団体と手をつなぎ，給食費無償の運動に取り組んでいます。

教職員の会へのご相談・入会をお待ちしています。

会費：月額 900 円（臨時教員の方は 300 円）

実態調査をし，県独自の 30 人以下学級などを求める



県教委に要請

○実態調査の結果に基づき，正規教員増・県独自の 30 人以下学級などを要請

○後藤田知事から公開質問状への回答

「……知事となった場合できる限り早く実態を把握し，よい方向へ対応してまいります」「……学校と先生への支援を拡充することをお約束いたします」

正式採用を増やし教員不足の解消を

○採用予定者を大幅に増やすこと

○採用予定者の決定を 9 月だけでなく，1 月以降に 2 回目を行うこと

を要請しています。



あなたの声を届けます